

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年8月12日 |
| 【四半期会計期間】 | 第56期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日) |
| 【会社名】 | A s - m e エステール株式会社 |
| 【英訳名】 | As-me ESTELLE CO., LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 丸山 雅史 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 |
| 【電話番号】 | 03 - 5777 - 5120(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 羽生 達夫 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 |
| 【電話番号】 | 03 - 5777 - 5120(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 羽生 達夫 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第55期 第1四半期 連結累計期間 | 第56期 第1四半期 連結累計期間 | 第55期 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日 | 自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日 | 自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日 |
| 売上高(百万円) | 6,728 | 6,972 | 29,809 |
| 経常利益(百万円) | 354 | 337 | 2,554 |
| 当期純利益又は四半期純利益 (百万円) | 197 | 146 | 1,392 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円) | 133 | 113 | 1,424 |
| 純資産額(百万円) | 10,332 | 11,469 | 11,624 |
| 総資産額(百万円) | 30,710 | 32,091 | 31,095 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 17.70 | 13.17 | 124.81 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 33.6 | 35.7 | 37.4 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、平成25年5月8日付でアクセサリー販売を営む(株)ブルームニー、(株)ブルーミング及び(株)ブルーム・アウトレットの全株式を取得し、子会社化いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末における当社の関係会社は、子会社11社及び関連会社2社となっております。また、取得した当該子会社3社を宝飾品セグメントの連結子会社としております。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、当社は、平成25年4月15日に㈱ブルームインターナショナルとの間で同社の完全子会社である㈱ブルームニー、㈱ブルーミング及び㈱ブルーム・アウトレットを平成25年5月8日付で取得する契約を締結し、同日、当該子会社3社の全株式を取得しました。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安と株価上昇を背景にして、企業業績が改善し、設備投資意欲が高まりを見せるなか、雇用・所得環境にも改善がみられ、景気は持ち直しつつあるよう思われます。個人消費では、百貨店売上などに顕著な改善が見られますが、日用品などでは、依然、選別的消費の傾向が強く、すそ野全般への広がりを実感するには至りませんでした。

当社グループの当四半期における店舗展開としては、当社では6店舗を出店、2店舗を閉鎖し、当四半期末の店舗数は371店舗（前年同期末377店舗）となり、メガネ小売のキンバレー㈱では1店舗を出店し、42店舗（前年同期末42店舗）となりました。なお、平成25年5月8日に子会社化したアクセサリー販売を営む㈱ブルームニー、㈱ブルーミング及び㈱ブルーム・アウトレット（以下、ブルームグループといいます。）の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は3社合計で27店舗であり、消化仕入契約に基づく百貨店等での販売は114箇所であります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、既存店売上の改善などにより69億72百万円（前年同期比3.6%増）となりました。営業利益は、新店の家賃や販売促進費などで販売費が増加し、2億13百万円（同10.3%減）となり、経常利益は、3億37百万円（同5.0%減）となりました。四半期純利益は、店舗の改装を積極的に進めたことによる固定資産除却損の増加などにより、1億46百万円（同25.6%減）となりました。なお、子会社化したブルームグループについては、当第1四半期連結会計期間末の貸借対照表のみを連結しているため、当第1四半期連結累計期間の業績に影響はありません。

(2)財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の310億95百万円より9億96百万円増加し、320億91百万円となりました。これは主に、ブルームグループの新規連結などによるたな卸資産の増加12億45百万円、店舗の改装・出店及びブルームグループの新規連結などによる有形固定資産の増加2億72百万円とブルームグループ取得対価の支払などによる現金及び預金の減少5億55百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末の194億71百万円より11億51百万円増加し、206億22百万円となりました。これは主に、店舗の改装・出店に係る債務及びブルームグループ新規連結などによる流動負債その他の増加9億6百万円、短期借入金の増加8億10百万円と賞与引当金の減少2億5百万円、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少1億48百万円、支払手形及び買掛金の減少1億14百万円の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の116億24百万円より1億54百万円減少し、114億69百万円となりました。これは主に、四半期純利益1億46百万円と剰余金の配当2億67百万円による、利益剰余金の1億20百万円の減少及びその他の包括利益累計額の33百万円の減少によるものであります。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

(5)従業員数

当第1四半期連結累計期間において、(株)ブルームニー、(株)ブルーミング及び(株)ブルーム・アウトレットを子会社化したことにより、宝飾品セグメントの従業員数が375人、臨時従業員数が172人それぞれ増加しております。なお、従業員数は就業人員数であります。

(6)主要な設備

当第1四半期連結累計期間において、(株)ブルームニー、(株)ブルーミング及び(株)ブルーム・アウトレットの子会社化に伴い増加した主要な設備は以下のとおりであります。

| 会社名 | セグメントの名称 | 事業所名 | 設備の内容 | 帳簿価額 | | | | | 従業員数(人) |
|----------------|----------|---------------|---------------------|--------------|----------------|--------------|----------|---------|---------|
| | | | | 建物及び構築物(百万円) | 工具・器具及び備品(百万円) | 土地(百万円)(面積㎡) | その他(百万円) | 合計(百万円) | |
| (株)ブルームニー | 宝飾品 | 営業設備 販売店舗等 | アクセサリー販売店舗・販売用店頭什器等 | 1 | 99 | - | 8 | 109 | 456 |
| (株)ブルーミング | 宝飾品 | 営業設備 販売店舗等 | アクセサリー販売店舗・販売用店頭什器等 | 0 | 24 | - | 0 | 25 | 70 |
| (株)ブルーム・アウトレット | 宝飾品 | 営業設備 販売店舗等 | アクセサリー販売店舗・販売用店頭什器等 | - | 3 | - | 0 | 3 | 21 |

(注) 1. 金額には消費税等は含まれておりません。

2. 帳簿価額「その他」は、ソフトウェア等であります。

3. 上記3社の販売店舗の店舗ブランド別、地域別内訳は以下のとおりであります。

(店舗ブランド別)

(株)ブルームニー

ブルーム 7店舗

(株)ブルーミング

アクセサリーズ・プロッサム 10店舗

アチューン 2店舗

ブルーム 2店舗

マルシェ・ドゥ・エクラ 1店舗

(株)ブルーム・アウトレット

ブルーム・アウトレット 5店舗

(地域別)

(株)ブルームニー

東北 2店舗 (岩手県、山形県)

関東 3店舗 (群馬県、埼玉県、神奈川県)

中国 1店舗 (広島県)

九州 1店舗 (長崎県)

(株)ブルーミング

関東 9店舗 (茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県)

中部・東海 3店舗 (静岡県、愛知県)

近畿 1店舗 (大阪府)

中国 1店舗 (岡山県)

九州 1店舗 (長崎県)

(株)ブルーム・アウトレット

北海道 1店舗

東北 1店舗 (宮城県)

関東 1店舗 (東京都)

中部 1店舗 (岐阜県)

九州 1店舗 (佐賀県)

なお、店舗数はテナント出店等による店舗数であり、その外、消化仕入契約に基づく百貨店等での販売は、それぞれ(株)ブルームニー109箇所、(株)ブルーミング4箇所及び(株)ブルーム・アウトレット1箇所であります。

4. 従業員数は、臨時従業員を含んでおります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 15,000,000 |
| 計 | 15,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成25年8月12日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|-----------|
| 普通株式 | 11,459,223 | 11,459,223 | 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数100株 |
| 計 | 11,459,223 | 11,459,223 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (百万円) | 資本金残高 (百万円) | 資本準備金増 減額 (百万円) | 資本準備金残 高(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 平成25年4月1日～ 平成25年6月30日 | - | 11,459,223 | - | 1,571 | - | 1,493 |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|--------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 303,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 11,127,000 | 111,270 | - |
| 単元未満株式(注) | 普通株式 29,223 | - | - |
| 発行済株式総数 | 11,459,223 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 111,270 | - |

(注) 「単元未満株式」の普通株式には、当社所有の株式83株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|----------------------------|------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| (自己保有株式) As-meエステール株式会社 | 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 | 303,000 | - | 303,000 | 2.64 |
| 計 | - | 303,000 | - | 303,000 | 2.64 |

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、爽監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,191 | 5,636 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,621 | 2,596 |
| 商品及び製品 | 8,980 | 10,194 |
| 仕掛品 | 1,746 | 1,780 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,820 | 1,818 |
| その他 | 401 | 441 |
| 貸倒引当金 | 1 | 0 |
| 流動資産合計 | 21,762 | 22,467 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,634 | 1,906 |
| 無形固定資産 | 336 | 433 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 4,559 | 4,586 |
| その他 | 2,803 | 2,699 |
| 貸倒引当金 | 1 | 1 |
| 投資その他の資産合計 | 7,361 | 7,284 |
| 固定資産合計 | 9,332 | 9,624 |
| 資産合計 | 31,095 | 32,091 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,169 | 4,055 |
| 短期借入金 | 1,100 | 1,910 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,371 | 3,415 |
| 1年内償還予定の社債 | 120 | 70 |
| 未払法人税等 | 123 | 105 |
| 賞与引当金 | 408 | 203 |
| その他 | 1,556 | 2,463 |
| 流動負債合計 | 10,849 | 12,221 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,224 | 6,031 |
| 負ののれん | 327 | 245 |
| 退職給付引当金 | 1,498 | 1,547 |
| 役員退職慰労引当金 | 474 | 474 |
| 関係会社事業損失引当金 | 2 | 2 |
| 資産除去債務 | 50 | 62 |
| その他 | 44 | 35 |
| 固定負債合計 | 8,622 | 8,400 |
| 負債合計 | 19,471 | 20,622 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,571 | 1,571 |
| 資本剰余金 | 3,384 | 3,384 |
| 利益剰余金 | 6,589 | 6,468 |
| 自己株式 | 146 | 146 |
| 株主資本合計 | 11,398 | 11,277 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 353 | 283 |
| 為替換算調整勘定 | 128 | 91 |
| その他の包括利益累計額合計 | 225 | 191 |
| 純資産合計 | 11,624 | 11,469 |
| 負債純資産合計 | 31,095 | 32,091 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 6,728 | 6,972 |
| 売上原価 | 2,534 | 2,740 |
| 売上総利益 | 4,194 | 4,232 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,955 | 4,018 |
| 営業利益 | 238 | 213 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 34 | 32 |
| 負ののれん償却額 | 81 | 81 |
| 為替差益 | 54 | 44 |
| その他 | 21 | 25 |
| 営業外収益合計 | 192 | 185 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 67 | 53 |
| その他 | 9 | 8 |
| 営業外費用合計 | 76 | 61 |
| 経常利益 | 354 | 337 |
| 特別利益 | | |
| 受取補償金 | - | 8 |
| 特別利益合計 | - | 8 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 7 | 31 |
| 店舗閉鎖損失 | 2 | - |
| 減損損失 | 28 | 32 |
| 特別損失合計 | 38 | 64 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 316 | 280 |
| 法人税等 | 119 | 134 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 197 | 146 |
| 四半期純利益 | 197 | 146 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 197 | 146 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 56 | 70 |
| 為替換算調整勘定 | 7 | 36 |
| その他の包括利益合計 | 64 | 33 |
| 四半期包括利益 | 133 | 113 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 133 | 113 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間において、新たに子会社化した(株)ブルームニー、(株)ブルーミング及び(株)ブルーム・アウトレットを連結の範囲に含めております。

なお、これら3社の決算日が2月28日であるため、当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に使用した財務諸表は平成25年5月31日現在のものであり、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりです。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------|---|---|
| 減価償却費 | 113百万円 | 119百万円 |
| 負ののれんの償却額 | 81 | 81 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|----------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 223 | 20円00銭 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月29日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|----------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 267 | 24円00銭 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月28日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

当社グループの報告セグメントは「宝飾品」及び「眼鏡」ですが、「眼鏡」の全セグメントに占める割合が低く、重要性に乏しいため、当第1四半期連結累計期間よりセグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

当社グループの報告セグメントは「宝飾品」及び「眼鏡」ですが、「眼鏡」の全セグメントに占める割合が低く、重要性に乏しいため、当第1四半期連結累計期間よりセグメント情報の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 被取得企業の名称 | (株)ブルームニー、(株)ブルーミング及び(株)ブルーム・アウトレット |
| 事業の内容 | アクセサリ販売事業 |

(2) 企業結合を行なった理由

被取得企業3社(以下、ブルームグループといいます。)は、百貨店、ファッションビル等を中心にオリジナルアクセサリを販売し、その取扱いブランドは、ファッション感度の高い20代、30代の女性を中心に根強い支持を得ております。

当社グループにおいては、ブルームグループのオリジナルアクセサリにおける商品企画力が、当社の貴石・貴金属を素材とした宝飾品の製造における強みとの補完性が強くありながら、販売形態や商品セグメントにおいては競合関係にないという利点があります。当社は、既存の経営資源をコアに事業領域を拡大し、また、ブルームグループの商品企画力における強みを取り込むことにより、当社グループの企業価値の増大が図れるものと判断し、子会社化することといたしました。

(3) 企業結合日

平成25年5月8日

(4) 企業結合の法的形式

現金による株式取得

(5) 結合後企業の名称

(株)ブルームニー

(株)ブルーミング

(株)ブルーム・アウトレット

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価とした株式取得により、当社が議決権の100%を取得したため。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成25年5月31日をみなし取得日としているため、当第1四半期連結累計期間には被取得企業の業績を含んでおりません。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

| | |
|----------------------|---------|
| 取得の対価 | 973 百万円 |
| 取得に直接要した費用 アドバイザリ費用等 | 14 |
| 取得原価 | 987 |

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

111百万円

(2) 発生原因

主として被取得企業のアクセサリ販売事業の市場における位置づけと当社の宝飾品販売事業との相乗効果および当社の製造機能との相乗効果により期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年にわたる均等償却

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|----------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 17円70銭 | 13円17銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(百万円) | 197 | 146 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 197 | 146 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 11,156 | 11,156 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月9日

A s - m e エステール株式会社
取締役会 御中

爽監査法人

指定社員 公認会計士 霧生 卓 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 登 三樹夫 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているA s - m e エステール株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、A s - m e エステール株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。